

同時発表：東日本高速道路株式会社
中日本高速道路株式会社
西日本高速道路株式会社

平成30年12月18日
道路局 高速道路課

高速道路における逆走対策技術18件を選定

～効果的な逆走対策技術の現地展開を推進～

高速道路での逆走対策技術について、公募技術28件について現地検証の結果、18件が選定されましたのでお知らせします。

国土交通省では、逆走事故を削減のため、高速道路会社とともにこれまで注意喚起標識等の物理的・視覚的対策に取り組んでまいりました。

対策のより一層の推進を図るため、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社及び西日本高速道路株式会社では、28件の公募技術について、安全性・有効性について検証を行ってまいりました。

今回、別添のとおり、18件の技術が選定されました。今後、高速道路会社にて、逆走発生状況及び対策技術の有効性・適用性を考慮し設置を推進していくとともに、引き続き技術開発にも取り組んでいきます。

※選定結果の詳細は東日本・中日本・西日本高速道路株式会社のホームページでも公表しております。

<問い合わせ先>

道路局 高速道路課 有料道路調整室 高戸・青木(内線 38382、38343)
代表(03)5253-8111 直通(03)-5253-8491 FAX(03)5253-1619

■ 選定技術一覧

テーマⅠ	1	ウェッジハンプ	舗装面にくさび型の非対称の段差(ウェッジハンプ)を設置し、衝撃により逆走車両に注意喚起するもの。
	2	防眩板応用注意喚起	中央分離帯に設置する防眩板を十字型形状にし「逆走中」等の文字を表示し、逆走車両へ注意喚起するもの。
	3	LED発光体付ラバーポールウイングサイン	既存のラバーポールに順走方向を示す文字・矢印を大きく表示するカバーをつけることで、逆走車両への未然の注意喚起を行うもの。
	4	路面埋込型ブレード	路面に設置した突起物により逆走車両に衝撃を与え注意喚起するもの。突起物は順走時には路面下に沈み込む。
	5	電光表示による逆走警告	逆走車両を検知するレーダー(マイクロ波センサー)と一体となった警告表示装置で逆走車両に注意喚起を行うもの。
	6	錯視効果を応用した路面標示	立体的に見えるよう描かれた路面標示を施工し、逆走車両へ注意喚起するもの。
	7	プレッシャーウォール	圧迫感を与える程度に大きい表示板を路側に連続設置し、逆走車両へ注意喚起するもの。
	8	開口部ボラード	料金所前後の通行分離帯の開口部をボラードで閉塞するもの。
	9	エアバルーンによる逆走警告	センサーカメラにより逆走車両を検知し、空気による膨張式の遮断機を展開し、注意喚起(および車両停止)を行うもの。
	10	オーロラビジョン	ランプ等カーブした道路線形に表示板形状を追従できるフルカラー自発光方式の表示板により、逆走車両へ注意喚起するもの。順走車両の誘導も可能。
	11	リバーシブル注意喚起板	壁高欄に山型形状の反射板を貼り、「逆走中」等の文字を表示し、逆走車両へ注意喚起するもの。順走車両からは視認できない。
テーマⅡ	12	準ミリ波レーダーによる逆走検知	準ミリ波レーダーを用い、対象車両の距離、角度、速度を解析し、逆走車両を検知するもの。
	13	マイクロ波センサーによる逆走検知	マイクロ波センサーを用い、対象車両の距離、角度、速度を解析し、逆走車両を検知するもの。
	14	3Dステレオカメラを活用した画像解析技術による逆走検知	3Dステレオカメラによる画像を解析し車両の移動方向を判別して逆走車両を検知するもの。
	15	ドップラーレーダーによる物体検知	79GHz帯のドップラーレーダーを用い、対象車両の距離、角度、速度を解析し、逆走車両を検知するもの。
テーマⅢ	16	ETC2.0車載器による逆走情報即時提供	ITSスポットにより、ETC2.0車載器を搭載した車両に対して、車両の走行方向を判定し、逆走車両のみに適用される警告情報を配信し、警告するもの。
	17	Bluetoothビーコン発信電波による逆走警告	電波(Bluetooth)ビーコンを設置し方位信号を送信、情報を受信したスマートフォンは自車進行方位と比較し逆走時に警告するもの。
	18	スマートフォンアプリでのマルチメディア放送による順走車向け逆走警告放送	検知した逆走車両の情報をドライバー向け専用チャンネルで、逆走車両とそのエリアを走行中の順走車両に伝えるもの。